

現在の景気：新型コロナウイルス感染拡大の影響が、非製造業を中心に広がっている。とりわけ、渡航制限や外出自粛要請を受けた、観光・宿泊・飲食サービスなどで深刻であり、売上の減少や稼働率の低下が目立っている。製造業への影響は、今のところ部材の調達難など供給面が中心で、需要面への影響はまだ不透明とする先が多いが、素材産業では市況悪化や海外需要停滞の余波が広がっている。これまでの景気牽引要因、すなわち①建設や食品製造業などの企業業績堅調、②交通インフラ整備関連等の豊富な官民プロジェクト、③災害復旧・復興工事需要、などに大きな変化はないが、感染拡大の勢いに押されて企業の景況感は大幅に悪化している。

3か月程度の見通し：今後の景況感は新型コロナウイルスの感染範囲・終息時期によって大きく左右される。とくに感染が下火になる時期まで時間を要する場合には、需要減少や企業業績・資金繰り悪化、企業・消費者マインドのスパイラル的な後退に十分に留意する必要がある。

個人消費：①減少。②2月の県内百貨店（存続店ベース）の売上は、前年同月比5.8%減と5か月連続で前年を下回った。消費増税後の反動減や暖冬による冬物衣料の不振が続くなか、下旬には新型肺炎による外出自粛の影響がみられた。3月入り後は、外出自粛の動きが一段と強まり、売上は前年比3割程度の落ち込みとなった模様。一方、出控えや買溜めでスーパーやホームセンターなどでは、食料品や日用品の売上が伸びているとの声が聞かれている。この間自動車販売台数は、増税後の反動減などから同8.2%減と5か月連続で減少した。一般乗用車（同12.1%減）、軽自動車（同3.9%減）ともに前年を下回った。

住宅建築：①減少。②2月の新設住宅着工戸数は、前年同月比19.9%減と2か月連続で前年を下回った。分譲（同20.9%減）、持家（同19.4%減）、貸家（同18.2%減）ともに減少した。

設備投資：①増加。②国土交通省の「建設着工統計」（非居住用）によると、2月の工事床面積（年度累計）は、前年同期比2.8%減少した。工事費予定額の増加幅も期を追う毎に縮小している（12月同15.2%→1月同12.7%→2月同10.5%）。千葉経済センターによる県内企業206社アンケート調査（12月実施）では、19年度の設備投資額（全産業）は、18年度実績を38.7%上回っている。

公共工事：①横這い。②2月の公共工事請負額（年度累計）は、前年同期比1.7%減少した。災害復旧工事などから、国（同57.9%増）、県（同24.5%増）は増加したが、外環道関連工事の反動減から独立行政法人等（同44.1%減）が減少した。

輸出：①底入れ気配。②2月の成田、千葉、木更津3港合計通関輸出額は、前年同月比9.7%増と2か月連続で増加した。成田空港では、タイ向け通信機（同16.4%減）が減少したものの、中国向け非鉄金属（同81.1%増）や台湾向け電気計測機器（同39.7%増）等の増加により、同9.2%増と2か月連続で増加した。千葉港は、鉄鋼（92.3%増）、自動車（同16.9%増）等が増加し、同24.1%増と11か月ぶりに増加した。木更津港は、鉄鋼（同7.3%減）の減少等により、同7.7%減と10か月連続で前年を下回った。

生産活動：①増加。②1月の県鉱工業生産指数（季調済）は、97.2と2か月連続で増加した。主力の化学工業（同0.5%減）は減少したが、食料品工業（同15.0%増）、金属製品工業（同6.4%増）、鉄鋼業（同2.9%増）などが増加した。

観光：①減少。②新型コロナウイルス感染拡大から、県内ホテルの客室稼働率は、成田、南房総とも2～3割まで低下している先が多い。観光地も、東京ディズニーリゾートが休園期間を延長するなど、休館・休園、イベント中止などが続いており、影響が拡大している。

雇用情勢：①横這い。②2月の有効求人倍率（季調値）は、1.21倍と2か月連続で低下（▲0.05倍）した。求職者数（前年同月比0.6%増）が増加する一方、求人数（同3.5%減）が減少した。

【トピックス】

- ・国際医療福祉大学成田病院が開院した（16日）。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、当初の4月1日からの予定を前倒しし、3月中は内科・総合外来および発熱・感染症外来として完全予約制で開院した。
- ・東京電力ホールディングスは、銚子市沖合で洋上風力発電を推進する新会社「銚子洋上ウインドファーム株式会社」を、洋上風力発電世界最大手のオーステッド（デンマーク）と共同出資で設立した（19日）。
- ・千葉パルコ跡地等を活用した複合ビルの建設工事（新日本建設）の地鎮祭が行われた（26日）。複合ビルは、パルコ跡地とその隣地に建つ予定の地上31階建てのタワーマンションで、1～2階に商業施設を誘致する。4月1日に着工し、23年3月完成を目指す。
- ・成田空港の機能強化に伴い、千葉県と成田空港周辺9市町、国土交通省、成田国際空港会社は、空港周辺の地域づくりの将来像を示す「実施プラン」を策定した（27日）。